

- 1 業務用のデータ入力端末であるもの
- 2 アプリケーションプログラムが別のツールで開発され、ロードすることで動作するもの
- 3 バッテリ駆動であるもの
- 4 手に持って操作するもの

(注) ノートパソコン、ペンコンピュータ、PDAは除く

ハンディターミナルの定義

業務に
特化

バーコード
を読む

印刷する

情報を見る

仕事
で使う

セキュリティ

壊れない(落下、水、動作温度)

電池寿命(業務に支障がでない)

長期供給・保守・アプリケーション開発・互換性

携帯
端末

手に持って操作 バッテリ駆動

システム

上位システムとの連動(クレードル、WLAN WAN)

システム構築ツール

ハンディターミナルの種類（カテゴリー）

バーコードを読む → スキャナー一体型

バーコードを読みとることができるスキャナ部が
本体に組み込まれている端末
画面の大小の違いで**Grip型**と**PDA型**の2種類がある



印刷する → 標準型

プリンター一体型を基本とし
プリンタなしで派生型の端末も標準型と呼んでいます



情報を見る → ノートパッド型

スキャナー一体型、標準型に属さないA4判サイズから
小型のパッド型までの業務用として開発された端末



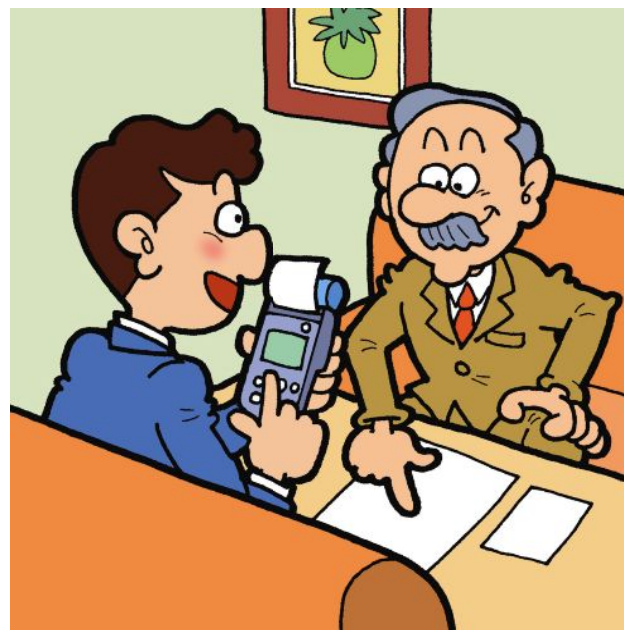


導入事例

- 店舗内の在庫管理・補充発注には商品バーコードの読み取りで簡単に行なえます。



- 訪問先での金銭情報や保険内容の入力はハンディターミナルで集計。プリント機能によりお客様にはその場で確認書をお渡しできます。



- 工程履歴をバーコード入力する事によって品質管理を効率的に行なう事が出来ます。
- 部品の入荷検品などもバーコードの活用でミス無くスムーズに行なえます。



倉庫/物流, 運輸

- 荷物の入荷検品や在庫管理・ロケーション管理はバーコードの読み取りでOK。
- お客様の荷物のトレーサビリティはバーコードによるID番号の入力でOKです。
- 大画面のノートパッド型ハンディターミナルは画面に棚位置情報が表示でき、一目で確認OKです。



- メータの検針結果をハンディターミナルに入力し領収情報と次回請求情報を瞬時に集計できます。
- 支払い用のレシート発行もプリンター一体型ハンディターミナルでOK。

